

「本宮方式映画教室」「こころの山脈」「秋桜」…本宮は映画で満ちていた

回覧

2019年 第7回

# カナリヤ 映画祭

入場  
無料

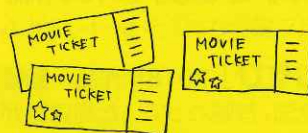
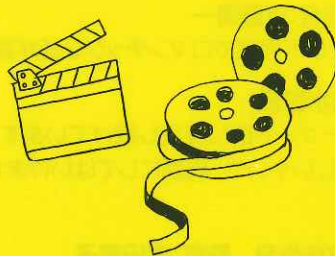


会場

サンライズもとみや  
福島県本宮市本宮矢来39-1  
TEL.0243-33-2611

車椅子の方、体の不自由な方へのサポートいたします。  
お気軽にお申し出ください。

9月15日(日)



11:00 映画の町ツアー開始(本宮駅前集合)

本宮映画劇場を見学

11:45 映画の町ツアー終了(サンライズもとみや)

〈アニメーション、そして、ぼくらだって作れるよ〉

13:00 「サムライエッグ」……………2018年作品 監督:百瀬義行 上映時間:16分

13:20 「カニーニとカニーノ」……2018年作品 監督:米林宏昌 上映時間:18分

13:40 「透明人間」……………2018年作品 監督:山下明彦 上映時間:13分

14:00 「ぼくらの三春校」……………2018年作品 上映時間:30分

《休憩 10分程》

〈みんな頑張ってます —自主制作映像作品—〉

14:45 鹿沼に行きたくなるショートフィルム 「田園の小さな恋」…………… 2018年作品 監督:近藤勇一 上映時間:17分

15:05 富山の小さな商店街だって制作します 「まちむすび」…………… 2018年作品 監督:清水智紀 上映時間:87分

16:40 本宮、そして全国の映画ファン登場 「まわる映写機めぐる人生」…… 2018年作品 監督:森田恵子 上映時間:110分

18:30 終了



(C)2018 STUDIO PONOC

9月16日(月) — 樹木希林さんを偲ぶ —

9:40 開場

託児所開設 喫茶コーナー 抹茶コーナー(9:40~13:00)

10:10 開演

10:25 「日日是好日」……………2018年作品 監督:大森立嗣 上映時間:100分

《昼休憩 50分程》

13:00 「あん」……………2015年作品 監督:河瀬直美 上映時間:113分

《休憩 10分程》

15:00 「神災のカナタ」……………2019年作品 製作:本宮高等学校 上映時間:10分

15:20 「ぼくらの三春校」……………2018年作品  
製作:一般社団法人ヴォイス・オブ・フクシマ 福島県富岡町教育委員会  
上映時間:30分

16:00 「マザー・テレサとその世界」……………1979年作品 監督:千葉茂樹 上映時間:55分

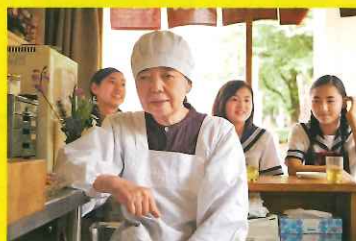
《休憩 10分程》

17:20 「日日是好日」……………2018年作品 監督:大森立嗣 上映時間:100分

19:10 映画祭終了



(C)2018「日日是好日」製作委員会



(C)2015映画「あん」製作委員会

【主催】カナリヤ映画祭実行委員会、NPO法人 本宮の映画文化を継承する会

【共催】本宮市教育委員会 【協賛】株式会社マインド、青木フルーツHD株式会社、東北病院・まゆみの里、株式会社関建設、総合南東北病院、株式会社渡辺孫六商店、株式会社武藤建設、株式会社レックス、有限会社ゼスト、有限会社丸井運送、公認 本宮自動車学校、笠原木材株式会社  
【後援】本宮方式映画制作の会、阿部写真館、FM Mot.com、有限会社本田印刷 【協力】あじさい読書会、(社)もとみや青年会議所、福島県立本宮高等学校、茶道表千家流 鈴木宗清社中 【連絡先】阿部写真館 TEL.0243-34-2175

## 2019年 第7回カナリヤ映画祭開催についてのご挨拶

昨年亡くなった樹木希林さんは昭和、平成を通じて稀有の女優であるとともに、この二つの時代をたくましく、そしてかつ軽やかに生きた個性的な女性でもあります。今年のカナリヤ映画祭はその樹木希林さんの作品を二つ上映し、希林さんを偲ぶとともに、希林さん、そして私たちが通ってきた昭和、平成を振り返ると共に、令和を生きて行くにあたり、何か大切なものを無くしていないか、これから大切にしていかなければならないものは何かを考えたいと思います。また、9/15は子供向けのアニメーション、そして、小規模ながら作りたいものを一生懸命制作している自主製作映像作品を上映します。

本宮の映画文化を継承する会 代表 本田 裕之

### 9/15(日) 《上映作品紹介》

「サムライエッグ」…………… 2018年作品 監督:百瀬義行 声:尾野真千子、篠原湊大

「カニーニとカニーノ」… 2018年作品 監督:米林宏昌 声:木村文乃、鈴木梨央

「透明人間」…………… 2018年作品 監督:山下明彦 声:オダギリジョー、田中泯

このアニメーション三作品は  
スタジオジブリで活躍した方々が  
スタジオポノックで制作。

「田園の小さな恋」 2018年作品 監督:近藤勇一

鹿沼市で撮影されたショートフィルム、少し不思議でロマンチックな話が鹿沼にあなたを誘います。

「まちむすび」 2018年作品 監督:清水智紀

日本全国、昔賑わっていた商店街がアーケード街に変貌し続けています。その商店街の活性はどのようにしたらいいのか託された二人は、なんだか怪しい二人組。低予算、素人集団。いやいや、馬鹿にははいけません。アイデア、やる気、多くの方の協力でごんなにも面白い映画ができました。必見です。

「まわる映写機めぐる人生」 2018年作品 監督:森田恵子

森田監督は「小さな町の小さな映画館」「旅する映写機」そして「まわる映写機めぐる人生」と、映画館と映写機、そしてそれを愛する人々のドキュメンタリー映画を撮り続けている方です。「旅する映写機」には本宮映画劇場が、そして「まわる映写機めぐる人生」には本宮の映画文化についても記録されています。ぜひ、ご覧ください。

### 9/16(月) 《上映作品紹介》

「日は好日」 2018年作品

監督:大森立嗣 出演:樹木希林、黒木華、多部未華子 他

この頃、抹茶が大人気で色々なお菓子に使われています。海外でも人気があり、世界中が抹茶の味を楽しんでいます。茶道を創設した千利休がそれを見て、「それも茶道なり」とはいわないでしょうが、でも、茶道を習うということは忙しい日々とは何か違う時間が流れる空間を生き、そして、それは自分を見つめ直すのにも繋がるようです。希林さんのお点前ご覧ください。また、今まで茶道にまったく触れる機会が無かった方、また、映画を観て久しぶりに抹茶を飲みたくなった方のために、喫茶コーナーで抹茶も飲んで頂けるようにしました。ぜひ、この機会にお楽しみください。

「神災のカナタ」 2019年作品

製作:福島県立本宮高等学校製作

毎年、参加してくださる本宮高等学校、今年はどうな作品が出来上がったでしょうか?

「ぼくらの三春校」 2018年作品

製作:一般社団法人ヴォイス・オブ・フクシマ 福島県富岡町教育委員会

東北大地震で多くの子供たちが仲間、学校、そして遊びの場を失いました。この映画は、そんな子供たちに大人たちが何をしてあげられるのか、そして、それに対して子供たちが何を学んでいるのか、それを子供たちの目線で描いた作品です。

「マザー・テレサとその世界」 1979年作品

監督:千葉茂樹 制作:小島好美、白井詔子

ナレータ:来宮良子

1979年ノーベル平和賞を受けたマザー・テレサは生涯貧しい人々のために働いた。インドのカルカッタで始めた活動が世界に知られるようになり、その活動を千葉茂樹さんが記録。スクリーンに映し出されるマザー・テレサと共に歩む人々の優しく、我慢強く、そして力強い姿をぜひご覧ください。

「あん」 2015年作品

映画「あん」製作委員会 監督:河瀬直美 脚本:河瀬直美

出演:樹木希林、永瀬正敏、内田加羅、市原悦子、浅田美代子、水野美紀 他

人生の悪い出来事すべてがその人の責任ではないのは当たり前、でも、時にはその道理が通じない、恐ろしい運命に囚われてしまったまま人生を送る人たちがいます。偏見に満ちた病に一生を翻弄され、働く喜びも与えられないで終わろうとしていた人生。カンヌ映画祭常連、そして2020年東京オリンピック記録映画の監督を務める河瀬直美監督と女優樹木希林のコンビが送り出したこの作品は、そんな悲しい運命を甘いあんでくるんでいます。あんこの香りがしてきますよ。悩める女子高生(内田加羅)は樹木希林さんのお孫さんだそうです。

「本宮の映画文化を継承する会」への募金、入会をお願いしております。  
ご協力いただける方は右記まで、お気軽にご連絡ください。

「事務局」 阿部写真館  
TEL.0243-34-2175